

受 験 番 号					

氏 名	

2018(平成30)年度  
放送大学大学院博士後期課程  
文化科学研究科 文化科学専攻

**人間科学プログラム**

**筆記試験問題（小論文試験）**

試験日：2017（平成29）年10月7日（土）  
試験時間：13時00分～ 15時00分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この試験問題冊子は開かないでください。
2. 解答には、黒鉛筆かシャープペンシルを使用してください。
3. 配付されるものは、「試験問題冊子1冊」「解答用紙3枚」及び「下書き用紙3枚」です。追加配付はしません。
4. 試験開始の合図の後、試験問題冊子を確認してください。試験問題冊子は、表紙、白紙、問題（1頁）の順に綴じられています。試験問題冊子をとじているホッチキス針をはずしたり、中身を破って取ったりしてはいけません。試験問題冊子または解答用紙に落丁・過不足のある場合、あるいは印刷が不鮮明な場合は、手を挙げて試験監督員の指示に従ってください。
5. 試験問題冊子の所定欄に、受験番号及び氏名を記入してください。
6. 解答用紙の所定欄に、プログラム名、氏名、受験番号及び解答用紙の何枚目であるかを、解答用紙別に必ず記入してください。
7. 解答用紙1枚につき、1,000字まで記入することができます。解答用紙3枚のうち、人間科学プログラムは2枚以内で解答してください。指定された字数を超えないよう、注意して解答してください。
8. 試験問題冊子、解答用紙を持ち帰ってはいけません。
9. 試験問題冊子は試験終了後に回収します。試験問題冊子に解答を記入しても採点の対象にはなりませんので、必ず解答用紙に解答を記入してください。
10. 試験時間は2時間です。試験開始から40分を経過した後は、試験問題冊子及び解答用紙を試験監督員に提出した上で退室してもかまいません。ただし、試験終了5分前以降は退室できません。

## 人間科学プログラム 筆記試験問題（小論文試験）

次にあげたキーワードのうち、3つ以上を用いて論旨の明確な小論文を書きなさい。テーマは自由であるが、大学院博士後期課程で研究し学位論文にまとめる予定の内容と深く関わるものが望ましい。

なお、全体として1,200字～2,000字に収めること。また、使用したキーワードには、初出の際に下線を引くこと。

心理アセスメント 心理療法 カウンセリング トラウマ 人生の午後  
愛着行動 ケーススタディ 表現療法 心理臨床  
心理 発達 知能 遺伝 環境 社会化 量的研究 質的研究  
学歴 学力 学校 授業 学習指導要領 カリキュラム 教育方法  
指導計画 マネジメント 教師  
教育政策 教育改革 学制改革 教育 教育の自由 21世紀型学力  
教育評価 学校評価 教員免許制度 免許主義  
情報 モバイル学習 学習解析 クラウド IoT(Internet of Things)  
ポートフォリオ オープンデータ 反転授業 教育の情報化 情報化社会  
情報モラル メディア 教員のICT活用指導力 インターネット  
大学改革 ステークホルダー ガバナンス 大学評価 質保証  
生涯学習 成人学習 成人教育 社会教育 PIAAC 学びあうコミュニティ  
才能教育 早修 拡充 2E教育  
教育病理 問題行動 ラベリング 構築主義 ソーシャル・ボンド  
ゼロ・トレランス